

国内グループ会社

ゼオンノース

会社紹介

ゼオンノース株式会社は、日本ゼオン株式会社の子会社として 1972 年 4 月に設立されました。2003 年 7 月には、関連会社の大三興産株式会社および日本ゼオン子会社のゼオン高岡分析センター株式会社と合併し、エンジニアリング業務、アルミ産業用機械販売業務、環境分析業務、商品販売業務と事業を拡充してきました。北陸という地の利を活かし、蓄積された技術と人脈を活かして特徴のある事業展開をしています。

また、2008 年に川崎営業所(神奈川県)、2011 年に水島営業所(岡山県)、2013 年に徳山営業所(山口県)を開設し、拠点拡大によるエンジニアリング事業発展に注力しています。



岩本 達彦社長



ゼオンノース米島事業所の製
缶場・機械工場

環境安全活動

1. 安全への取り組み

事故の発生原因として最も多いのが人的要因「不安全行動」です。錯覚、不注意、近道行為、省略行為などの人間の行動特性が不安全行動をもたらし、事故が起きやすくなります。不安全行動を防止するためには、ルール違反や不安全行動を見かけたら、すぐに声をかけて注意し合える風土の定着が必要です。協力会社の皆さんとのコミュニケーションを活性化し、現場で働く全員が絶対に事故を起こさないという強い信念を持って、不安全行動の撲滅と安全風土の醸成を推進していきます。



協力会社との安全ミーティング
の様子

2. 地域環境美化活動への参加

毎年、ゼオンノースで働くすべての方々とそのご家族を対象として社内で参加を募り、地元の海岸クリーン作戦(海岸清掃ボランティア)に協力しています。2013 年は氷見海岸清掃に 38 名、国分浜海岸清掃に 43 名が参加し、早朝の清々しい気候の中、皆で協力して浜辺等に散乱するごみを分別して拾いました。この活動は、私達の行動が自然へ与える影響を肌で感じ、環境保全意識を高めるための良い機会となっています。

3. 環境関連データ

ゼオンノース(株)		2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	0	0	0
	使用量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	38	36	38	25	20
	埋立処分量(トン)	14	8.0	5.0	5.2	3.1
CO ₂ 排出量(トン)		152	155	160	152	146
エネルギー使用量(原油換算、kL)		76	84	80	85	85

地域との共生活動

消防訓練大会への参加

高岡市防火管理協議会主催の自衛消防隊消防訓練大会に、ゼオン高岡グループとして日本ゼオン(株)高岡工場とともに毎年参加しています。2013 年は「消火器と屋内消火栓競技」の種目で2位に入賞(1位は日本ゼオン(株)高岡工場)し、同種目でゼオン高岡グループが1、2位を獲得するという大変喜ばしい成果を収めることができました。



自衛消防隊消防訓練大会